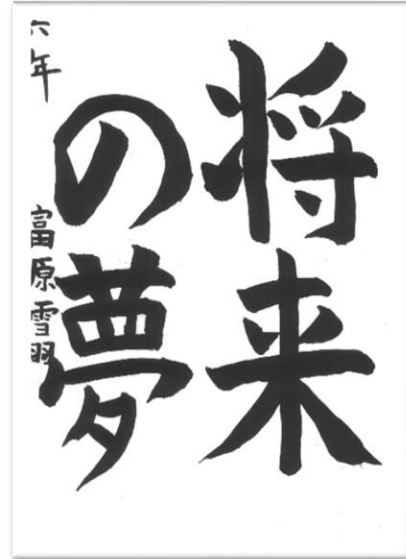


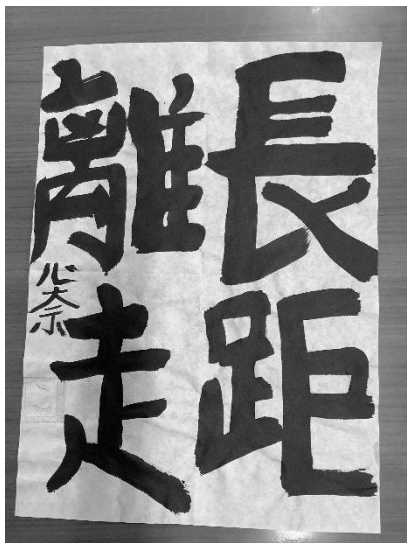
「漢」  
北海道旭川盲学校 中学部 2年  
佐々木 深羽

昨年、今年とたくさんの漢字の読み書きができるようになったことや学校で行われた漢字検定で目標の級に合格することができてうれしかったことから、今回この漢字を選んで書道で表現してみました。



「将来の夢」  
北海道帯広聾学校 小学部 6年  
富原 雪羽

私の将来の夢がかなうように心をこめて書きました。



「長距離走」  
北海道新篠津高等養護学校 3年  
大倉 心奈

自分が第一希望で長距離走を体育大会の出場種目に選んだから、タイムが更新するたびに嬉しかったからです。



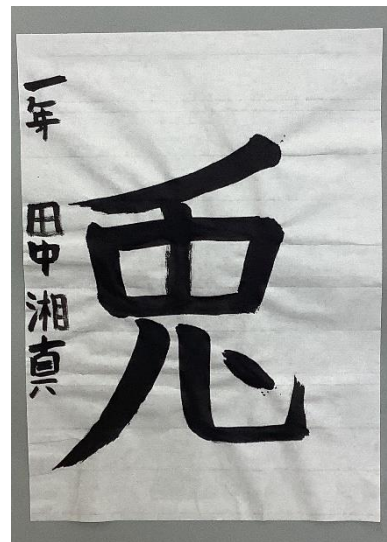
「去其泰甚」  
北海道今金高等養護学校 2年  
布施 結菜

以前通っていた書道教室で習った字を書きました。最後の文字の中にある「心」という文字がうまくいきました。



「麗」  
北海道旭川高等支援学校 1年  
S・M

自分の名前から一字をとり書きました。あえて、字を右に寄せ大胆な構図にしました。また、かすれのバランスも上手くいきました。



「兎」  
北海道美深高等養護学校あいべつ校 1年  
田中 湘真

「兎」の漢字の形が好きでこの漢字を選びました。最初の一文字で形が変わるので、一文字を丁寧に書くのを意識して書きました。



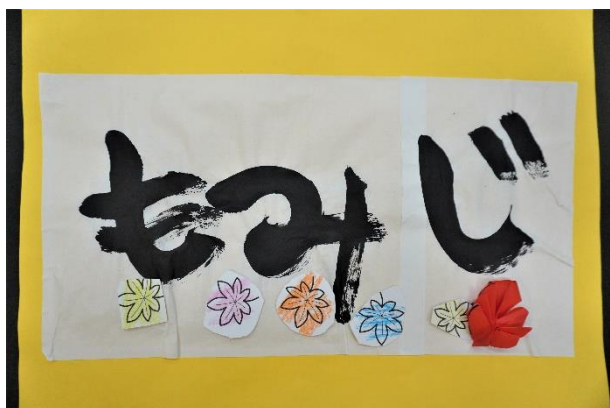
「奏 (かなで)」  
北海道夕張高等養護学校 1年  
S・M

ピアノで音を奏でることが好きなので毛筆で「奏」を書くことに挑戦しました。



「米」  
北海道苫小牧支援学校 小学部6年  
上谷 実緒

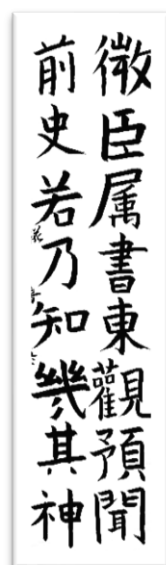
生活単元学習で稲作を実施しました。お米を食べるだけではなく、栽培し成長していく様子を観察していく中で、よりお米に興味を持ちましたので、「米」という字を選択し書きました。



「もみじ」

北海道紋別養護学校ひまわり学園分校 高等部1年  
片岡 日菜子

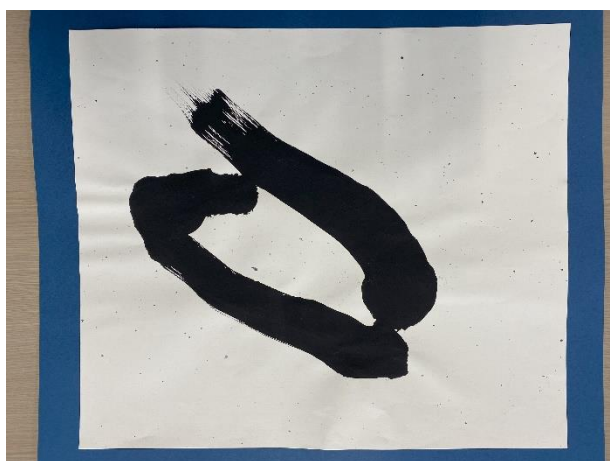
得意の字を書くことを活かし、大好きな歌「もみじ」で秋の深まりを表現しました。



「臨 孔子廟堂碑」

北海道岩見沢高等養護学校 2年  
成田 椋音

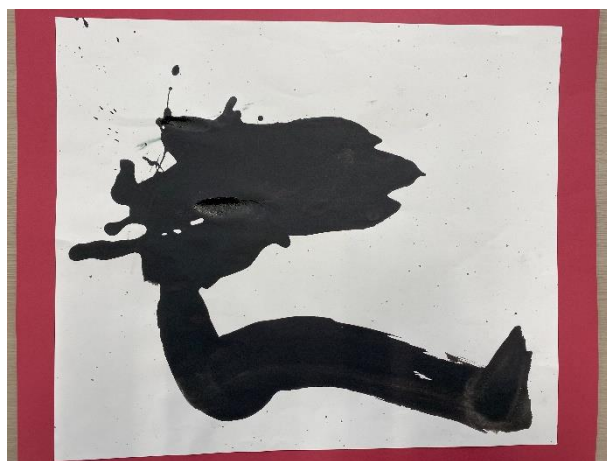
一文字一文字の点画を丁寧に書くことを意識して書きました。また、丸みを出すべきところや、とめ、はね、払い、中でも右払いをしっかりと書くよう、注意しました。



「私の干支」

北海道手稲養護学校 小学部5年  
伊藤 莉希愛

によろによろしたへびのイラストを見ながら力強く書きました！



「私の干支」

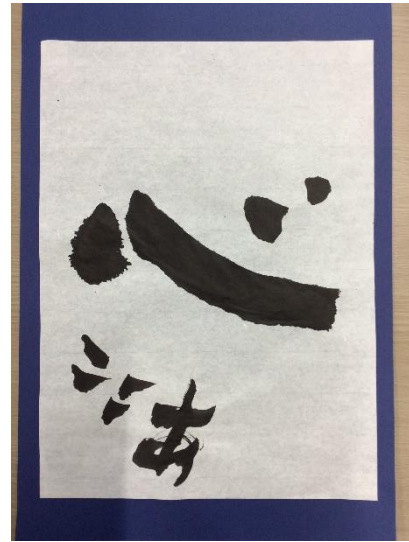
北海道手稲養護学校 小学部5年  
木村 帆乃夏

たっぷりの墨を使って、力強く筆を動かして書きました。



「自分の名前」  
北海道手稲養護学校 高等部 1年  
加藤 結衣

集中して腕を動かしました。



「心」  
北海道手稲養護学校 高等部 1年  
中村 心愛

自分の名前の一文字を書きました。